

「海外の重要動向 & 国内重要動向」

開催日時：2026年10月15日（木） 15時30分～16時30分

司会進行：太陽光発電事業支援部 金井 さつき

① 海外の重要動向（15分程度）

- 太陽電池の価格動向、米国の貿易政策、国際機関の最新報告書などについてお話しいたします。

調査事業部 主任研究員 岡崎 順子



② 「太陽光発電ビジネスガイド（2026年版）」(5分程度)

- 10月発刊予定の新刊レポート「太陽光発電ビジネスガイド（2026年版）」の内容をご紹介します。

太陽光発電事業支援部
主任研究員 江澤 直史



③ 国内の重要動向（15分程度）

- 審議会の重要動向を中心に、国内の重要動向からピックアップしてご紹介します。

太陽光発電事業支援部
主任研究員 江澤 直史

④ 質疑応答（10分程度）

*** 皆様からのご質問は、Q&Aへの書き込みをお願いいたします**

● 本日の講演者のご紹介



岡崎 順子（おかざき じゅんこ）
調査事業部 海外グループ
主任研究員

中国をはじめとした海外の太陽光発電普及政策や産業動向等の調査・分析を担当している。太陽電池生産量、導入量ともに世界第1位である中国の動向は国内外（または海外市場のみならず我が国の）太陽光発電市場にも大きな影響を与えることから、中国の最新動向を常に追いかけて、世界へ波及する流れをいち早く分析してお届けしたいとの思いで業務に取り組んでいる。



江澤 直史（えざわ なおふみ）
太陽光発電事業支援部
主任研究員

産業・業務用電機メーカーにて省エネ機器の開発に携わり、太陽光発電設備関係では周辺機器の企画から開発までを行ってきた。太陽光発電所発電所や蓄電池設備の関係する制度、システム、ビジネスとその変化を見てきており、「太陽光発電ビジネスガイド」では編集を担当した。太陽光発電業界の事業の発展、成長に寄与できるよう、わかりやすい発信を心掛けている。

第二期大量導入展開に向けて
太陽光発電ビジネスガイド（2025年版）

主な内容

デュアルユース

PPA・FIP・
アグリゲーションビジネス

O&M・価値向上・
リサイクル

次世代型太陽電池・
業務・産業用蓄電池

2026年版、10月発行予定！

2025年版概要

発行元

株式会社資源総合システム（RTS Corporation）

提供形態

○約600ページ〈媒体〉：PDF（ダウンロード形式）（冊子も追加注文できます）

価格
（消費税別）

会員：120,000円【「太陽光発電情報」または「PV発電事業最前線」ご購読企業】
一般：150,000円
冊子：20,000円（送料込）【冊子のみの購入はできません】

発行年月

2025年8月

太陽光発電マーケット 2026

～市場レビュー・ビジネスモデル・将来見通し～

目次	国内外レビュー	市場分析	産業動向	事業分析
【本編】 エグゼクティブ・サマリー（総括） 2025年における太陽光発電マーケットと今後の世界市場展望 マーケット分析編 第1章 太陽光発電システム導入量（世界・日本） 第2章 太陽電池関連製品生産量・出荷量・生産能力 第3章 太陽光発電用パワーコンディショナおよび定置用リチウムイオン蓄電システム出荷量 第4章 太陽電池・太陽光発電システム価格 第5章 太陽光発電市場（導入量・価格）の見通し		ビジネス分析編 第6章 2025年の太陽光発電関連産業・企業動向 第7章 太陽電池研究開発状況・太陽光発電関連機器製品情報（太陽電池（結晶シリコン、軽量、ペロブスカイト）、パワーコン） 第8章 太陽光発電をめぐる新たなビジネス展開（国内市場の流通構造および主要参入企業マップ（太陽電池、パワーコン、蓄電池、O&M、リサイクル、ペロブスカイト等）、太陽光PPA、JCM、卒FIT電力買取サービス、新市場（水上/営農/バルコニーPV/壁面設置）、RE100、データセンター、再エネユーザー）		
【付録】 設備認定量、運転開始量の分析、固定価格買取制度の事業計画認定状況、日本の大規模太陽光発電システム一覧、2025年の関連企業・機関動向一覧（国内約770、海外約1,170社・機関）、太陽電池モジュール・太陽光発電用パワーコンディショナ各社代表機種一覧、日本における最近の主なPPA契約事例				

概要	
発行元	株式会社資源総合システム（RTS Corporation）
発行回数	○調査レポート 1回/年
提供形態	○調査レポート 本編 約400ページ および付録 （媒体）：PDF、Excel（ダウンロード形式）（冊子も追加注文できます） ※ PDFと冊子は貴社内限定です。子会社や関連会社を含め配布は厳禁とさせていただきます。
価格 （消費税別）	会員*：100,000円【*弊社月刊レポート（「太陽光発電情報」、「PV発電事業最前線」、「太陽電池最前線」、「PV Activities in Japan and Global PV Highlights」のいずれか）をご購読企業様】 一般：120,000円 冊子：20,000円（送料込）【冊子のみの購入はできません】
発行年月	2026年8月



プレスリリースはこちら↑

再生可能エネルギー及び蓄電池 政策の重要ポイント 2026 ～自立に向けて動き出す太陽光発電～

目次

【本編】

- | | |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. メガソーラー対策パッケージ 2. サイバーセキュリティ強化 3. 調達価格等算定委員会（FIT/FIP制度） 4. 再生可能エネルギー主力電源化小委員会
（地域共生が図られた導入支援への重点化） 5. インフラ空間への太陽光発電 6. 住宅用太陽光発電 7. ペロブスカイト太陽電池 8. 望ましい営農型太陽光発電 | <ol style="list-style-type: none"> 9. 長期安定適格太陽光発電事業者の認定 10. 環境影響評価法の対象の見直し 11. 電気事業法における保安規制の強化 12. 非化石価値取引 13. 太陽光パネルのリサイクル制度 14. 迅速な系統接続に向けた適切な規律の確保 15. 長期脱炭素電源オークション 16. 容量市場 17. 需給調整市場 18. 分散型エネルギーリソース 19. 蓄電池・電源産業戦略 |
|---|---|

概要

発行元	株式会社資源総合システム（RTS Corporation）		
提供形態	○約200ページ〈媒体〉：PDF（ダウンロード形式）（冊子も追加注文できます）		
価格 （消費税別）	○電子データ（PDF）（貴社社内限定）	40,000円	
	○冊子（貴社社内限定）【冊子のみの購入はできません】（送料込）	20,000円	
	※オプション：プレゼンテーション*（旅費交通費別途）	100,000円/時間	
	*約1時間のプレゼンテーションを行います。時間内に全ての内容を詳細にご説明することはできませんので、事前にお客様のご要望をお伺いした上でプレゼンテーションを実施致します。		
発行年月	2026年7月		

「日本の太陽光発電導入量予測（2025-2040年）」の英訳版です！

Forecasting PV Installed Capacity in Japan 2025 to 2040

Table of contents

1. Forecast assumptions	6. Forecast of installed capacity by market: BAU scenario (AC-based)
2. Overview of PV developments in Japan and abroad	7. Forecast of installed capacity by market: ACC scenario (AC-based)
3. Assumptions of the dissemination environment	8. Forecast of installed capacity by market: BAU scenario (DC-based)
4. Price forecasts	9. Forecast of installed capacity by market: ACC scenario (DC-based)
5. Forecast of PV installed capacity	10. Forecast of installed capacity of storage battery systems

Overview

Publisher	RTS Corporation
Format	● Style: Landscape PPT slides (about 180 pages) ● Electronic copy (PDF download link) (Printed copy is only available for shipping in Japan.) * The report is for your internal use only. Distribution to subsidiaries, affiliated companies, or any third parties is strictly prohibited. ● Language: English (Also available in Japanese.)
Prices (consumption tax excluded)	(1) General price: 150,000 JPY/copy (2) Special offer for membership clients*: 100,000 JPY/copy * Membership clients: Subscribers of RTS monthly reports (3) Printed copy: 20,000 JPY/copy (for a combined purchase with an electronic copy) (4) Presentation: 50,000 JPY Approximately an hour-long presentation summarizing the report, including Q&A session (face to face or online) * Travel expenses will be separately charged for a face-to-face meeting.
Date of Issue	May 2026 (The original report in Japanese was published in January 2026.)

日本の太陽光発電導入量予測 (2025-2040 年)

目次

- | | |
|--------------------|----------------------------|
| 1. 予測の前提 | 6. 市場別導入量予測：現状成長ケース（ACベース） |
| 2. 太陽光発電をめぐる国内外の状況 | 7. 市場別導入量予測：導入加速ケース（ACベース） |
| 3. 普及環境の想定 | 8. 市場別導入量予測：現状成長ケース（DCベース） |
| 4. 価格想定 | 9. 市場別導入量予測：導入加速ケース（DCベース） |
| 5. 太陽光発電導入量予測 | 10. 蓄電システムの導入量予測 |

概要

発行元 株式会社資源総合システム（RTS Corporation）

ページ情報 ○A4横、約180ページ
○PDFファイル（弊社サーバーからのダウンロード。オプションで印刷冊子もあります）
○日本語（※別に英文版も発刊予定）

価格
(消費税別) ○会員：100,000円【「太陽光発電情報」または「PV発電事業最前線」で購読企業】
○一般：150,000円
○冊子：20,000円（送料込）【冊子のみの購入はできません】
○プレゼンテーション：50,000円（PDFファイル購入者対象）
全体の概要説明と質疑応答で1時間程度。オンラインもしくは対面で実施。
（※対面実施で旅費・交通費が発生する場合には費用請求させていただきます）

発行年月 2026年1月

- 系統用・再エネ併設 - 事業用蓄電池ビジネス必携!!

再エネ電力市場における 蓄電池ビジネスガイド（2026年版）

目次	政策・制度の動向	電力市場取引	システム・関連事業	収益シミュレーション
はじめに				
1. 国内外のハイライト			7. 需給調整市場	
2. 蓄電池関連の政策動向と制度の重要ポイント			8. 卸電力市場とFIP転、蓄電池併設卸電力市場	
3. 蓄電池事業推進のための補助金の活用			9. 市場収益シミュレーション	
4. 電力市場の概要と動向			10. 蓄電システムの分類と構成、サプライヤーと製品	
5. 容量市場 メインオークション・追加オークション			11. 蓄電池事業をサポートするビジネス	
6. 長期脱炭素電源オークション			12. 蓄電設備の導入	
			おわりに	

概要	
発行元	株式会社資源総合システム（RTS Corporation）
提供形態	○約480ページ〈媒体〉：PDF（ダウンロード形式）（冊子も追加注文できます） ※ PDFと冊子は貴社内限定です。子会社や関連会社を含め配布は厳禁とさせていただきます。
価格 （消費税別）	会員：150,000円【「太陽光発電情報」または「PV発電事業最前線」ご購読企業】 一般：180,000円 【オプション】 冊子：20,000円（送料込）【冊子のみの購入はできません】 プレゼンテーション：100,000円/1.5時間【リモート】 ※ 本書内容の主要部分の説明 【対面の場合は要相談（旅費交通費別途）】
発行年月	2026年3月

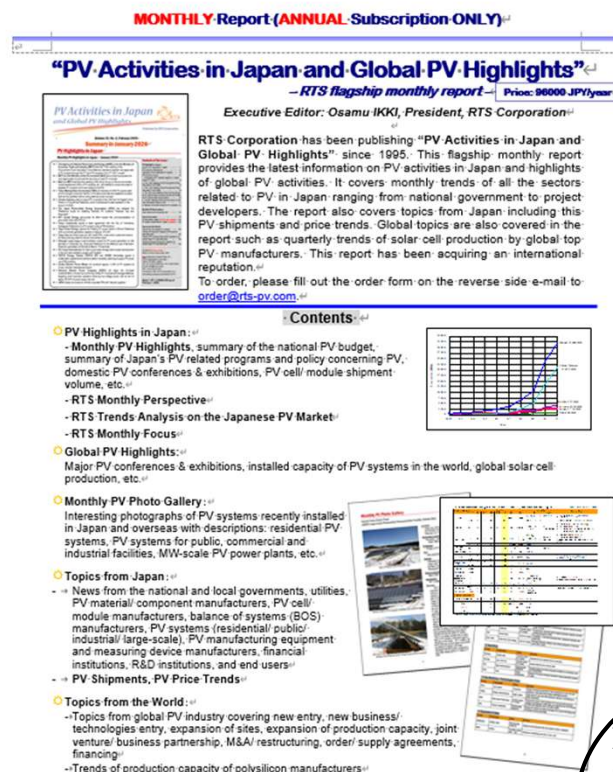
海外の太陽光発電システム市場をわかりやすく解説！

太陽光発電海外市場レポート 2025/2026 年版 ～海外主要市場と産業動向～

目次	海外市場	各国政策	プロジェクト	将来見通し
世界全体の導入推移と見通し				
太陽電池を巡る貿易摩擦の動向				
太陽電池産業のサプライチェーンの動向				
アジア・オセアニアにおける太陽光発電システム市場 中国、インド、パキスタン、韓国、オーストラリア、台湾、 ウズベキスタン、マレーシア、フィリピン、シンガポール、 タイ				
			米州における太陽光発電システム市場 米国、ブラジル、チリ、メキシコ	
			欧州における太陽光発電システム市場 欧州連合（EU）、ドイツ、スペイン、イタリア、フランス、 ポーランド、オランダ、ギリシャ、英国	
			中東における太陽光発電システム市場 トルコ、サウジアラビア、イスラエル	
			アフリカにおける太陽光発電システム市場 南アフリカ、エジプト、チュニジア	

概要	
発行元	株式会社資源総合システム（RTS Corporation）
ページ情報	○和文 ○調査レポート 本編 約420ページ（予定） 〈媒体〉：PDF（ダウンロード形式）（冊子も追加注文できます）
価格 （消費税別）	会員：90,000円【「太陽光発電情報」または「PV発電事業最前線」に購読企業】 一般：110,000円 冊子：20,000円（送料込）【冊子のみの購入はできません】
発行年月	2026年2月

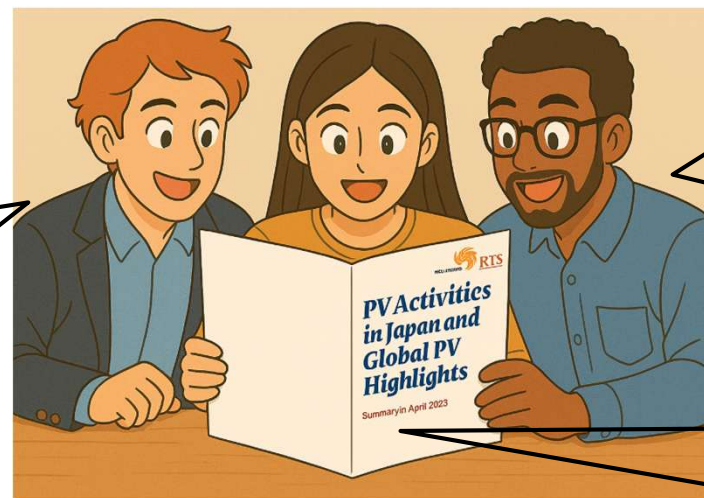
業界の「今」を英語でつかむ！ 英文月刊レポートの御案内 “PV Activities in Japan and Global PV Highlights”



日本の太陽光発電市場の最新動向や国際会議・展示会の情報をタイムリーに英語でお伝えします。
創刊から30年以上にわたり、国内外の多くの企業様が購読されています。

ご試読も可能です。 info@rts-pv.com までご連絡ください。

海外本社に日本
市場の動向を
タイムリーに報告
できる！



It's a clear
snapshot of
Japan's PV
market trends.

太陽光発電の
キーワードを網羅
政策・法律・専門
用語を英語でイン
プット！

*生成AI (Microsoft Copilot) により作成しました

年間購読料：120,000円（12ヶ月分）

太陽光発電 海外の重要動向



*ロッテルダム中央駅

2026年10月15日

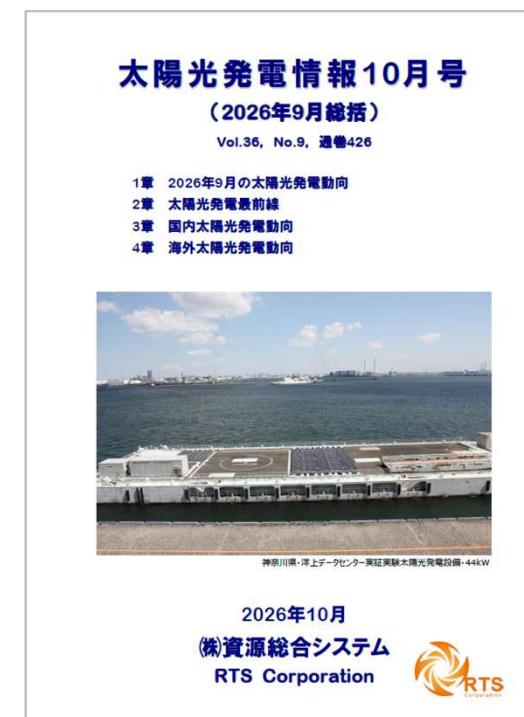
(株) 資源総合システム 調査事業部 岡崎 順子

TEL:03-3551-6345 E-mail : okazaki@rts-pv.com URL: <http://www.rts-pv.com>

内容

1. 太陽電池・原料の価格動向
2. 国際機関の最新報告書
3. 海外の注目動向
 - ① 米国の貿易政策
 - ② 韓国の普及支援施策
 - ③ データセンター向け電力需要

本プレゼンテーションの内容は、
弊社の顧客向けレポートなどに掲載された情報等を元に作成しています



太陽光発電ビジネスガイド (2026年版)

2026年10月
株式会社資源総合システム

目次 (1/3)

1 国内外の重大トピック

特集1 大規模太陽光発電事業（メガソーラー）に関する対策パッケージ

特集2 JC-STAR サイバーセキュリティ強化へ

特集3 望ましい営農太陽光発電の方向性が示される

1.4 太陽光発電をめぐる世界の動き

1.5 2050年カーボンニュートラル他姓に向けた政策動向

2 電力系統（ネットワーク）の原則と太陽光発電設備、電力を扱う事業

2.1 電力系統（ネットワーク）の概念と電力事業

2.2 一般的な電力事業の仕組みと事業者間の関係

2.3 電力ネットワーク（電力系統）上の太陽光発電の課題と電力市場

2.4 容量市場

2.5 需給調整市場

2.6 卸電力市場

2.7 アグリゲーターのビジネス

2.8 ビジネス事例

3 カーボンニュートラルの達成に向けた電力需要家等の目標設定

3.1 地球温暖化と世界の再生エネルギー導入目標

3.2 持続可能な企業活動への再エネ調達の動向

3.3 国内法令・規制の枠組み

3.4 脱炭素経営に向けた国際基準・開示ルールの整理

4 需要家のPPAを中心とした再エネの調達

4.1 RE100視点での再エネ調達の方法

4.2 PPAの位置付け

4.3 PPAの基本スキーム

4.4 PPAの新たな展開

4.5 補助金

目次 (2/3)

5 太陽光発電の支援制度（FIT-FIP制度）

- 5.1 FIT制度（固定価格買取制度）について
- 5.2 FITからFIPへ再エネの電力市場への統合
- 5.3 FIP制度の概要
- 5.4 FIP電源の促進政策
- 5.5 FIT・FIP制度における事業用太陽光の取扱い見直し
- 5.6 地域共生が図られた導入支援への重点化
- 5.7 FIP制度を利用したビジネスモデルと事例

6 新たな導入展開を支えるデュアルユース市場（営農・水上・壁面設置ほか）

- 6.1 デュアルユースとは
- 6.2 政策の方向性と補助金
- 6.3 営農型太陽光発電（Agrivoltaics）
- 6.4 水上太陽光発電
- 6.5 BIPV（建物一体型太陽光発電：Building Integrated Photovoltaic）
- 6.6 道路・鉄道太陽光発電
- 6.7 ソーラーカーポート

7 O&Mを中心とするビジネス展開（運転開始後の太陽光発電を支えるビジネス）

- 7.1 O&M
- 7.2 外部トラブルの予防・被害最小化
- 7.3 長期安定適格太陽光発電事業者
- 7.4 リパワリング
- 7.5 デューデリジェンス・発電所評価
- 7.6 セカンダリ取引

8 太陽光発電ビジネスの主な動き

- 8.1 大企業の動向
- 8.2 事例
- 8.3 太陽光発電所のバルク開発の主な動き

目次 (3/3)

9 低圧接続型蓄電池を活用したビジネス

- 9.1 低圧蓄電所事業の概要
- 9.2 低圧蓄電所に関する法制度
- 9.3 各市場の位置づけ
- 9.4 各社の事業モデル例
- 9.5 低圧蓄電所アグリゲーション事業
- 9.6 低圧蓄電所事業のシミュレーション
- 9.7 設備機器の紹介
- 9.8 低圧蓄電池事業のリスクと対応

10 太陽光パネルリサイクル法とリサイクル・リユースの動向

- 10.1 太陽電池廃棄物の再資源化等の推進に関する法律案が閣議決定
- 10.2 太陽電池廃棄物の再資源化等の推進に関する法律の概要
- 10.3 リサイクル技術
- 10.4 事例

11 ペロブスカイト太陽電池

- 11.1 ペロブスカイト太陽電池の種類と開発に取り組む国内企業
- 11.2 ペロブスカイト太陽電池に関する政策動向
- 11.3 ペロブスカイトの国内実証事例

12 太陽光発電システムの構成

- 12.1 太陽光発電システム
- 12.2 太陽電池技術
- 12.3 パワーコンディショナ（PCS、インバータ）使い分けと機能
- 12.4 蓄電池

国内の重要動向

弊社月刊レポート「太陽光発電情報（10月号）（2026年9月総括）」より

2026年10月15日

株式会社資源総合システム
太陽光発電事業支援部 江澤

TEL:03-3551-6345 E-mail : info@rts-pv.com URL: <http://www.rts-pv.com>

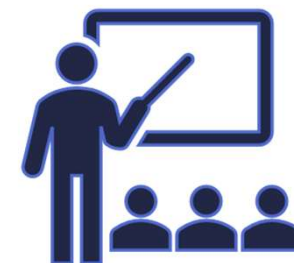
太陽光発電情報の目次（一部）

1.1	2026年9月の視点	1
1.2	RTS価格概況	3
1.3	フォーカス	4
	(1) IEA PVPSによる「Trends in Photovoltaic Applications 2026」報告書	4
	(2) 第26回スマートエネルギーWeek【秋】の概況	7
	(3) 第43回欧州太陽光発電国際会議（EUPVSEC）	12
	(4) 第5回再生可能エネルギー主力電源化小委員会（9月30日）	19
	(5) 第36回電力安全小委員会（9月17日）	22
	(6) 日本太陽エネルギー学会「太陽光発電のリサイクルに関するセミナー」	23
1.4	導入事例	27
	洋上データセンター太陽光発電システム（洋上データセンター実証実験太陽光発電設備）	
1.5	国内の重要動向	29
	(1) 政府・関連機関関係（7件）	30
	(2) 地方自治体関係（11件）	31
	(3) 電力会社・関連機関（6件）	32
	(4) 太陽電池関連部材・部品・製造装置関係（1件）	33
	(5) 太陽電池製造関係（6件）	33
	(6) 太陽光発電システム周辺機器（BOS）関係（6件）	34
	(7) 太陽光発電システム関係（12件）	34
	(8) 蓄電システム関係（22件）	36
	(9) リサイクル事業関係（2件）	38
	(10) 太陽光発電事業関係（10件）	39
	(11) 金融関連事業（2件）	40
	(12) 研究開発・技術開発（0件）	40
	(13) エンドユーザー・その他（7件）	40

「海外の重要動向&国内の重要動向」

開催日時：2026年10月15日（木） 15時30分～16時30分

- ①海外の重要動向
- ②「太陽光発電ビジネスガイド（2026年版）」
- ③国内の重要動向
- ④質疑応答



**本日のオンラインセミナーは終了いたしました。
ご参加いただきありがとうございました。**

アンケートへのご協力をお願いいたします

**次回 会員限定オンラインセミナー開催予定日：
2026年11月18日（水曜日）**

本オンラインセミナーの録音およびプレゼンテーション資料をダウンロードするパスワードは、ご参加いただきました皆様に、後日メールにてご案内させていただきます。

今後のオンラインセミナー開催については、内容等詳細決まり次第、ご案内申し上げます。



www.rts-pv.com